

今日だけ特別!?

追跡

ミステリーツアー

中央管制室



テレビで誰もが目にしたことがあるロケット打上げ。ロケットから人工衛星が切り離された瞬間から始まる追跡ネットワーク技術センターの仕事。重要不可欠な仕事にもかかわらず、なかなか世間から注目を浴びることは少ない。人工衛星や探査機を支えている場所「追跡中央管制室」が今日だけ特別に公開される。

あなたは追跡を知ることになる

独占スクープ

追跡ネットワーク技術センターの謎に迫るミステリーツアー??

普段は公開されることがない「追跡中央管制室」。今回の公開について、追跡ネットワーク技術センターで働くアンテナガールより、話しを聞くことができた。アンテナガールへのインタビューで明らかとなったのは、管制室にたどりつくためには『追跡ミステリーツアー』に参加し、謎に包まれた追跡ネットワーク技術センターの仕事を、知ってもらう必要があるらしい。



▲今回、取材に応じてくれたアンテナガール。パラボラアンテナは筑波宇宙センター内の筑波GCOM局。

謎が解明されたとき、目にするはずがどきどき！

アンテナガールによると、ツアーに参加するだけでは、「追跡中央管制室」へたどりつくことはできないという。では、たどりつくためには、どうすれば良いのだろうか。我々はアンテナガールより、その方法を入手することに成功した。【たどりつく方法】

- ① **ミステリーツアーに参加すること。**
※ツアーはグループ毎に進む。
- ② ツアーで説明される「**追跡ネットワーク技術センター**」のお仕事をよく聞いて、覚えておく。
- ③ **最後に簡単なクイズが出されるので、一緒にグループみんなで答える。**

※②での説明をきちんと聞いていれば、クイズには答えられるとのこと。クイズの答えは4文字で、答えとなるキーワードがどこかに隠されているらしい。

これらの方法で、ついに「追跡中央管制室」へたどりつくことができるという。

独占入手

隠されたキーワードはこれだ!!

▼最後にされるクイズのヒントをアンテナガールより特別に入手した。

★キーワードは**全部で4つ**

★**右の絵**がどこかに隠されている

★**左上の番号**がキーワードの順番

「追跡中央管制室」を知るためにはこのキーワードが必要だよ

追跡ネットワーク技術センター
Space Tracking and Communications Centre

新アンテナ現る!?

あらわ

追

跡新聞

号外

発行年月日 2019年10月5日(土)
追跡の最新情報をお届け!



▲開発中のKa帯アンテナ (同じアンテナが埼玉県地球観測センターにも建設される)

世界トップレベルの性能!!

筑波宇宙センター内に建設予定

追跡ネットワーク技術センターが管轄しているパラボラアンテナは、国内で7局、海外で4局ある。そして、新たなパラボラアンテナが筑波宇宙センター内に建設される。2020年度以降に打上げ予定のALOS-3(だいち3号)、ALOS-4(だいち4号)を運用するため、追跡ネットワーク技術センターでは、Ka帯(26GHz帯)の周波数に対応した新アンテナを開発中だ。新アンテナは、鏡面(丸いお椀の部分)の直径が5mで、現在JAXAが所有しているパラボラアンテナの中では、もっとも小さいものとなるが、アンテナの性能は世界トップレベルだという。1度に受信できるデータの量は他のアンテナよりも格段に多く、宇宙でも“ギガ”の時代に突入する。まさに、「小さな巨人アンテナ」だ！整備完了は、2020年度を予定している。来年の特別公開では新アンテナを見ることができるとも。新アンテナに、乞うご期待！

アンテナクイズ



- ① 日本一大きなパラボラアンテナは？
- ② 筑波宇宙センターの中にあるパラボラアンテナは？
- ③ 海外にあるパラボラアンテナは？

A



B



C



D



【答え】①A(日田宇宙空間観測所) ②B(筑波GCOM局) ③C(ミンニョ局)

追跡ネットワーク技術センターの情報はこちら

追跡ネットワーク技術センター公式ホームページ

追跡ネットワーク技術センター
<http://track.sfo.jaxa.jp/>



Twitterアカウント



追跡ネットワーク技術センターの最新情報をお届けします!!

@TSUISEKI_JAXA



ついせきリン